

千葉県との包括協定に関する取組実績報告書（2024年度）

企業名 ㈱セブン-イレブン・ジャパン

1 協定締結項目	2 2024年度に実施した事項	3 左記の具体的内容
①地産地消に寄与するオリジナル商品の開発と販売、販売促進に関する事	地産地消につながる商品開発	千葉県の原材料を使用または地域に馴染みのある商品の開発と限定販売。 ・千葉県産海苔使用醤油めしおむすび海苔佃煮・千葉県県豚肉使用甘辛ダレの炙り焼き豚丼・竹岡式醤油ラーメン・千葉県産牛乳仕込みのミルクホイップメロンパン・白子町たまねぎのチーズオニオンブレッド・ポン酢で食べる白子町たまねぎと蒸し鶏の梅肉和え・千葉県産レモン使用レモンソースのふんわりクリームシフォン・みらいナゲット千葉県産レモン・おおきなおむすび千葉県産海苔使用海苔佃煮・大きなおむすび ごんじゅう・千葉県産春菊使用 春菊天そば・千葉県産紅はるか使用 かじるお芋ケーキ・千葉県産牛乳使用 たっぷりミルクムースのもちっともこ・千葉県産紅はるか使用焼き芋ホイップパン・千葉県産牛乳使用ミルクブレッド
③健康増進・食育に関する事	食の安心・安全対策を重視した商品開発	原材料の見直しや工程・温度管理により、味や品質を損なわずに消費期限の延長を実現 船橋市にてやさいどりPOPの展開実施
④地域福祉・少子高齢化対応に関する事	高齢者の雇用促進	県内各市町村と共催・後援という形でシニアの方にお仕事説明会を年間21回開催し71名が参加
	買い物弱者対策	ご自身のスマホから近隣の店舗の在庫状況を確認し、ご自宅へ配達してもらうサービス7NOWの対象地域を拡大 移動販売車「セブンあんしんお届け便」を使って過疎化が進む地域のお客様にお買い物の場を提供 現在8台が稼働中
	千葉市と「商品寄贈による社会福祉貢献活動寄贈品に関する協定書」を締結	千葉市社会福祉協議会を通じて年間27件、約1277万円の寄贈を実施
⑤青少年の健全育成に関する事	セーフティステーション活動による青少年健全育成への取り組み	20歳未満者への酒類・たばこ販売禁止、成人向け雑誌の取扱い店削減、少年少女のたまり場化防止 各種街頭キャンペーンへの参加
⑦環境対策、リサイクルに関する事	ペットボトルリサイクルの取組み	船橋市と千葉市にて店頭でのペットボトルリサイクルを実施中（137店舗）今後拡大予定
	てまえどりの取組	食品ロス削減の為に、売り場に陳列されている商品の手前から購入して頂く目的でPOPを売場に取り付
⑧防犯、安全安心なまちづくりに関する事	セーフティステーション活動による地域の安全対策、防犯対策の取り組み	自主防犯（強盗・万引き等の防止対策）体制の整備、警察署と連動したアシストポリスを開始。駆け込み訓練は館山署、富津署にて実施。
	セーフティステーション活動による特別・緊急対応	配達時や日常の営業を通して実施した特別・緊急対応 千葉県内の店舗で2032件以上実施
	電話d e 詐欺対策	警察と連携した防犯訓練を実施 詐欺の未然防止で警察表彰を受けた店舗 50店舗 53件

⑨地域防災への協力に関すること	大規模災害に対する事業継続計画（BCP）を大幅改定	災害対応の基本理念 「人命最優先で行動し、安全を確保」 「店舗の早期再開による利便性の提供」 「地域社会への貢献」
⑩その他、地域社会の活性化・住民サービスの向上に関すること	「住民票の写し」「印鑑登録証明書」など行政サービスをマルチコピー機を使って提供	現在県内53市町村で行政サービス実施中
	AEDの設置	現在10市でAEDの店舗内設置を実施中：勝浦市、船橋市、松戸市、柏市、浦安市、我孫子市、印西市、白井市、いすみ市、市川市